

3年

チャレンジ



★新しいことに積極的に挑戦するクラス

- 自分が苦手なことにも積極的に向き合い、自ら学ぼうとすることができる子（知育）
- 異学年交流や体験活動を通して、協調性をもって行動できる子（徳育）
- 進んで運動に親しみ、最後まで諦めずにやり遂げることができる子（体育）



経営方針

- ・児童ができるようになったことを積極的に称賛し、自信をもって学びに向かう意欲を育てる。
- ・ある問題に対し、自分ごととして捉え、友達と協力して問題解決へ向かおうとする態度を育てる。
- ・多くの児童との交流を大切にし、互いに助け合って行動できる態度を育てる。
- ・他の児童のよさに気づき、互いに伝え合うことで、みんなが仲良く生活できるようにする。
- ・体育科や学校行事を通して、体を動かすことのよさに気づき、健康で安全な生活を送ろうとする態度を育てる。
- ・何事にも全力を尽くすことの大切さを伝え、児童の頑張りを称賛することで、児童にやる気をもたせ、主体的に活動しようとする態度を育てる。

各教科

- ・話し合い活動を多く設定し、友達の話聞く力を高め、自らの考えを深めたり広げたりすることができるようにする。
- ・社会科や理科、総合的な学習の時間等で体験的な学習や具体的な資料の活用を重視する。
- ・自らが考えたことをまとめ、発表する活動を通して主体的に学ぶ態度を高めさせる。
- ・学習内容の理解・定着を図るために、児童にとって身近な具体物を使用し、個々のつまづきを把握した支援を行う。
- ・自らの予想や仮説、計画に基づいた観察や実験などの活動を重視した授業を行う。
- ・合唱や合奏、鑑賞を通して、曲やハーモニーの美しさを感じ取らせ、音楽の楽しさを味わえるようにする。
- ・作業する楽しさや面白さが感じられ、色や形などを試しながら造形活動を行えるような授業を組み立てる。
- ・安全に留意し、協力してゲームや練習計画を立てて運動ができるよう指導・助言をする。
- ・児童の頑張りを応援することで、何事にも全力を尽くす態度を育て、やる気をもたせられるようにする。

学級活動・生徒指導

【学級活動】

- ・一人一人に係活動や給食当番等の役割を与えることで、学級での所属感をもたせる。
- ・継続して取り組む活動や話し合い活動を取り入れることで、自主性や協調性を育み、よいと思ったことは進んで行動できるように支援する。
- ・異学年の児童、地域の人たちとの交流の場を積極的に作ることで、多様な考えに触れる機会とし、互いに協力して行動できるようにする。
- ・朝の会のスピーチや帰りの会でお互いのよさを発表する活動を通して、児童が存在感や自己有用感を感じることができるようになる。
- ・一人一人が頑張った内容を称賛することで次に向けた行動が積極的にできるようにする。

【生徒指導】

- ・いじめや仲間外れを断固として許さないという強い意識をもたせ、未然防止に努めるとともに、トラブルが起きた際に早期の発見・対応ができるよう心がける。問題解決のために事実関係を明確にし、互いが納得できるよう努める。

総合的な学習の時間 テーマ めざせ！ やとみ物知りはかせ！

ねらい 疑問やこだわりなどから自分で学習したい問題を見付け、解決するために仮説を立てたり、調べた情報を基に考え、まとめたりする学習の過程において、地域のよさに気付くとともに、地域に愛着をもち、人々の努力や工夫によって、自分たちの生活が支えられていることに気付く。